

令和5年度  
広島県雇用対策協定に基づく事業方針

---

令和5年5月

 広島県 ・  広島労働局

# 目次

第1	趣旨	1
第2	雇用関連分野における重点施策	2
1	地域のニーズに対応した職業訓練の推進とキャリア形成の促進	2
2	雇用維持や在籍型出向等の取組の支援	3
3	雇用形態に関わらない公正な待遇の確保、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善の推進	3
4	長時間労働の抑制やワーク・ライフ・バランスの確保をはじめとした働き方改革の推進	4
5	就職氷河期世代に対する活躍支援の推進	6
6	女性の活躍推進	7
(1)	女性の活躍推進に向けた職場環境の整備	7
(2)	女性のための就職支援サービスの充実	8
7	人材確保対策の推進や労働生産性の向上等の推進	9
(1)	人材確保対策の推進	9
(2)	労働生産性向上の推進や賃金上昇を伴う労働移動の支援	10
8	若者・高齢者・障害者等の就業支援	11
(1)	若者の就業支援	11
ア	新規学卒者・既卒者（3年以内）等に対する就職支援の推進	11
イ	フリーター等の正社員就職の支援	13
(2)	高齢者の活躍推進	14
(3)	障害者等の活躍推進	15
ア	障害者雇用に対する事業主の理解促進と雇用指導	15
イ	多様な障害・疾病特性に応じた就労支援の推進	15
9	外国人材受入れの環境整備等	16
(1)	外国人労働者の雇用管理改善	16
(2)	関係機関と連携した留学生等の就職支援	16
10	地域ニーズに応じた安定した雇用の創出・人材育成等	17
(1)	大量雇用変動等の地域に影響を及ぼす事案への対応	17
(2)	地域ニーズに応じた安定的な雇用機会の創出	18
(3)	地域のニーズを捉えた能力開発の推進	18
(4)	市町との連携による雇用対策	19

# 広島県雇用対策協定に基づく事業方針

## 第1 趣旨

広島県の景気は、日本銀行広島支店「広島県の金融経済月報」（2023年4月3日）によると、「広島県の景気は、緩やかに持ち直している。先行きの景気は、徐々に改善に向かうことが期待されるが、物価動向や供給制約、海外経済の動向などが県内の経済金融情勢に与える影響を引き続き注視していく必要がある。」としています。

県内の雇用をめぐる動向については、季節調整後の有効求人倍率が1.56倍（令和5年2月）と、求人が求職を上回って推移しており、一部に持ち直しの動きもみられますが、原材料やエネルギー価格の高騰による物価上昇等が雇用に与える影響に注意が必要となっています。

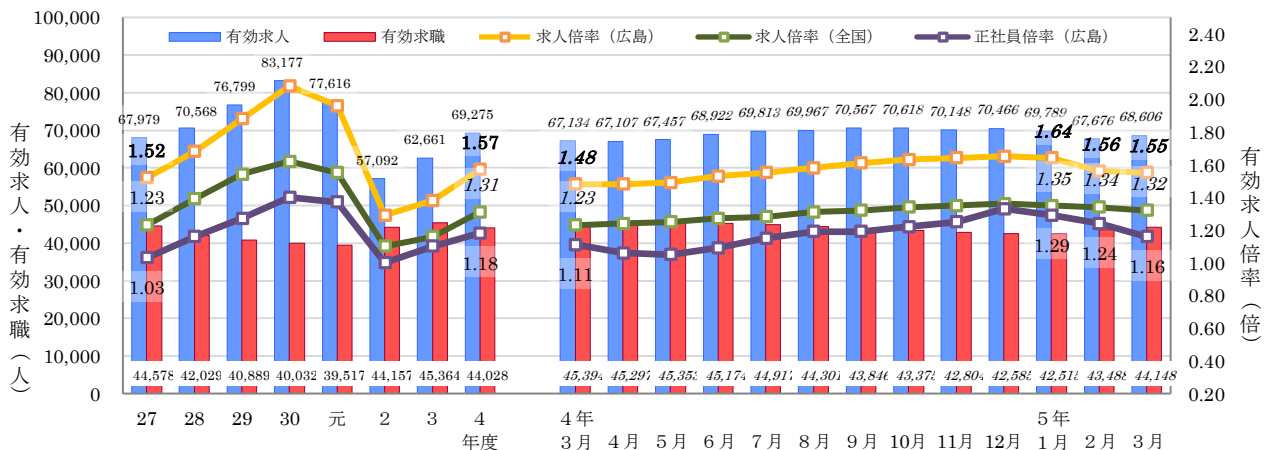
一方、少子高齢化が一層進む中、広島県においても人口減少が続き、長期的には、労働力の減少も予測されており、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善と働き方改革によって、多様で柔軟な働き方を選択できる社会を実現することで、女性、若者、高齢者、障害者、外国人などあらゆる人材の活躍を促し、「全員参加型社会」の実現に向けた取組を進めることが、引き続き大きな課題となっています。

また、県外からの転入を含めた県内就職の促進、人材育成を通じて、現状の雇用情勢下における企業の人材ニーズに対応しつつ将来の広島県を支える人材の確保を図ることも必要です。

これらの取組を効率的・効果的に進めていくためには、地域に密着した産業振興、人づくり、地域づくりなど、「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」に基づき施策を総合的に推進する広島県と、全国ネットワークを活かして労働市場のセーフティネットを担う広島労働局とが、それぞれの強みを発揮しながら緊密に連携することが重要です。

このため、広島県と広島労働局は、令和5年度における「広島県雇用対策協定に基づく事業方針」を策定し、広島県が講ずる雇用に関する施策と、国の講ずる雇用に関する施策とが密接な連携のもと、円滑かつ効果的に実施されるよう努めるとともに、双方のネットワークを活用し、求職者等に対する情報発信や支援等を強化していきます。

## 有効求人・求職、有効求人倍率及び正社員有効求人倍率の推移



## 第2 雇用関連分野における重点施策

### 1 地域のニーズに対応した職業訓練の推進とキャリア形成の促進

#### 【共同で実施する取組】

- 「広島県地域職業能力開発促進協議会」を共催し、地域の人材ニーズを踏まえた訓練コースを設定するとともに、訓練修了者や訓練修了者を採用した企業等のヒアリング等により、訓練効果の把握・検証を行います。

#### 広島県が実施する取組

- 県内2か所に「働きたい人全力応援ステーション」を設置し、離職者等の求職者の適性やニーズに応じた求人を開拓するとともに、求職者に対し専門カウンセラーによる個別キャリアコンサルティングを実施し、伴走型の支援により、就労経験のない業種・職種への転換を含む再就職を支援します。
- 再就職を希望する子育て世代の女性や雇用形態及び業種転換を希望する女性等の就職を支援するため、マザーズハローワーク広島・ハローワーク福山マザーズコーナーと一体的に運営する「わーくわくママサポートコーナー（広島・福山・Web相談窓口）」において、キャリアコンサルタントによるきめ細やかな相談対応や、就職活動中の託児料支援等に取り組みます。
- 雇用形態及び業種転換を希望する女性離職者等に対し、キャリアアップセミナーを開催し、デジタルスキル習得（リスキリング等）の意識啓発を図るとともに実践を促すことで、希望する労働移動の実現を支援します。
- 成長分野への活用として女性人材の受け入れを希望する県内企業に離職中の子育て世代女性等の多様な人材の潜在能力を知ってもらい、企業成長を担う人材として採用に繋げる意識改革セミナーを開催します。
- 成長分野等への就職意欲が高い講座受講者を対象に、県内企業とのマッチング支援を行います。
- 離職者に対する多様な職業訓練を民間教育訓練機関等へ委託して実施します。

#### 広島労働局が実施する取組

- IT分野の資格取得を目指すコース等、デジタル分野の公共職業訓練・求職者支援訓練の充実を図ります。
- 離職を余儀なくされた労働者に対し、公共職業訓練や求職者支援訓練の活用などにより、就職に必要な技能や知識の習得を促すとともに、ニーズの高い職種や成長分野へのマッチングを図り、訓練受講中から職場定着までの一貫した就職支援を行います。
- デジタル分野に係る公的職業訓練において、ITスキルの習得を目指す訓練の充実を図り、積極的な受講につなげるとともに、訓練開始前から訓練終了後まで、一貫したきめ細かな就職支援を行い、円滑な再就職の実現を図ります。
- 企業における人材育成を支援するため、人材開発支援助成金（人への投資促進コース及び事業展開等リスキリング支援コース）の積極的な活用勧奨を行い、企業や労働者の人材の労働者の人材の育成・活性化を支援します。

## 2 雇用維持や在籍型出向等の取組の支援

### 【共同で実施する取組】

- 経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた場合に休業等を行った事業主に対する雇用維持の取組を支援するため雇用調整助成金制度の周知を連携して実施します。
- 労働者の雇用を支えて、人材の有効な活用を通じた生産性の維持・向上に資する在籍出向について、「広島県在籍型出向等支援協議会」を通じ、産業雇用安定センター等の関係機関と連携した周知広報に取り組みます。

### 広島県が実施する取組

- 雇用調整助成金等の活用を促進し、雇用維持を図るため、県ホームページ等による雇用調整助成金等の周知を図ります。
- 県内企業に対し、「広島県在籍型出向等支援協議会」の活動を通じ、在籍型出向制度に対する理解促進と支援策の活用促進を図ります。

### 広島労働局が実施する取組

- 雇用調整助成金による雇用維持の取組への支援を実施するほか、引き続き不正受給対策に取り組みます。
- 在籍型出向により雇用の維持を図る事業主や賃金上昇を伴う労働者のスキルアップを行う事業主に対する「産業雇用安定助成金」制度の周知等により、出向元と出向先の双方の事業主を支援します。
- 産業雇用安定センター等との連携により「広島県在籍型出向等支援協議会」を設置し、在籍型出向に係る情報やノウハウの共有、送出企業や受入企業の開拓等を行い、在籍型出向を活用した雇用の維持を図ります。

## 3 雇用形態に関わらない公正な待遇の確保、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善の推進

### 【共同で実施する取組】

- 非正規雇用労働者に対して、無期転換ルールの周知を強化するとともに、技能検定やビジネスキャリア検定などの職業能力評価や職業訓練を活用した能力開発を促進します。
- 企業に対して、無期転換ルール等を周知するとともに、多様な人材の活躍を促進することで人材確保にも繋がる人事管理制度（正社員転換制度や短時間正社員制度など）や多様な雇用形態の導入を促進します。
- 非正規雇用労働者の待遇改善を図るため、「パートタイム・有期雇用労働法」及び「改正労働者派遣法」や「無期転換ルール」について周知を図ります。

### 広島県が実施する取組

- 「ひろしましごと館」において若年者就業相談コーナーを運営し、職業適性診断やきめ細かな就業相談を実施し、円滑な就職につなげます。また、企業に対しては、広島県雇用

労働情報サイト「わーくわくネットひろしま」による無期転換ルール等の周知を行います。

- 企業向け制度説明会や正規雇用に繋がる職業訓練の実施に取り組みます。
- 非正社員から正社員への転換など、新たに正社員を雇用する中小企業に対し、長期・低利の資金を供給します。(雇用促進等支援資金(労働支援融資))

#### **広島労働局が実施する取組**

- 「パートタイム・有期雇用労働法」及び「改正労働者派遣法」に基づく報告徴収、指導監督等の実施により、同一労働同一賃金に関する公正な待遇の確保及び正社員転換措置の履行確保を図るとともに、キャリアアップ助成金の活用により非正規雇用労働者の待遇改善を図ります。
- 労働契約法に基づく有期雇用労働者の「無期転換ルール」の認知度を高めるよう周知広報を実施します。
- 正社員就職の促進のため、正社員求人と正社員就職を目指す人々を結びつけるための就職面接会を開催します。

## **4 長時間労働の抑制やワーク・ライフ・バランスの確保をはじめとした働き方改革の推進**

#### **【共同で実施する取組】**

- 平成 28 年 10 月に発足した「働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま」(平成 30 年 12 月より労働政策総合推進法第 10 条の 3 に基づく協議会として共同位置付け)において、経済団体・労働団体・行政機関・金融機関・教育機関などの関係機関が一丸となって、働き方改革や女性の活躍に向けた企業の取組促進や県内の機運醸成に取り組みます。
- 男女ともに仕事と育児・介護が両立できる職場環境を実現するため、「育児・介護休業法」の周知及び法の履行確保を図ります。
- 長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得促進などに係る周知・広報を行うとともに中小企業・小規模事業者に対し、「広島働き方改革推進支援センター」の活用促進を図ります。

#### **広島県が実施する取組**

- 企業経営者等を対象とした勉強会の開催やイクボス同盟ひろしまの活動などを通じて、働きやすさと働きがいの両方を実現する働き方改革の経営メリット等を訴求することで理解を促進し、経営者層への動機づけを強化します。あわせて、民間専門機関の知見を活用した「働きがいのある会社」認定企業・優秀企業の創出・情報発信、民間専門機関のコンサルティングを利用する経費等の一部を補助する等の支援を通じて、企業の自発・自立的な取組を促進します。
- テレワーク等のデジタル技術を活用した時間や場所に捉われない柔軟な働き方について、セミナーの開催などを通じて有効性を訴求することにより経営者層の理解を促進するとともに、専門家の派遣による伴走支援により企業のテレワーク等の導入や定着に向けた取組を促進します。

- 企業の生産性向上と働く人の働きがい向上につながるリスクリングの推進について、企業内の推進人材を育成する研修を実施し、理解と取組を促進します。
- 県内企業が取り組んでいる男性育休取得促進策の中で他の企業の参考となる優良事例（ベストプラクティス）を募集し、発信することで、男性の育児休業取得の機運醸成を図るとともに、県内企業の取組促進を図ります。
- 「働き方改革・女性活躍推進員」が県内企業に対して訪問面談等のアプローチを行い、企業経営に有益な働き方改革や女性活躍推進の支援情報や事例等を届けることで、企業の取組を促進します。
- 働き方改革や女性活躍に取り組む中小企業に対し、長期・低利の資金を供給します。（働き方改革・女性活躍推進資金（労働支援融資））
- 魅力的な就職先として選ばれる職場となるよう、働き方改革に取り組む中小企業等に対して、従業員の奨学金返済支援制度の普及を後押しするなど企業の採用活動を支援します。

## **目標**

従業員が働きがいを感じて意欲的に働くことができる環境づくりに取り組む企業  
（従業員 31 人以上）の割合 42.0%

デジタル技術の活用等による時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を推進する企業  
（従業員 31 人以上）の割合 45.0%

## **広島労働局が実施する取組**

- 「産後パパ育休」制度の新設など、昨年度に段階的に施行された「改正育児・介護休業法」について、引き続き、周知及び法の履行確保を図ります。
- 年次有給休暇の取得率が低い、時間外労働時間が長い業種を中心に、改正「労働時間等見直しガイドライン」の周知を行うとともに、働き方・休み方改善コンサルタントによる助言・指導を行います。
- 時間外労働の上限規制の適用猶予業種（医師、自動車運転者、建設業）に対し、「広島県医療勤務環境改善支援センター」、「トラック運転者の長時間労働改善特別相談センター」、「全国センター（建設業・情報サービス業総合相談窓口）」、「広島働き方改革推進支援センター」とも連携し、これらのセンターの教示、利用促進を行うことによって、長時間労働の抑制に向けた取り組みの支援を行います。
- 労働時間の短縮や年休取得促進などの職場環境の改善に取り組む中小企業に対し、助成金による支援を行います。
- 「過労死等の防止のための対策に関する大綱」（平成 27 年 7 月閣議決定）に基づき、啓発、相談体制の整備等を進めます。
- 令和 4 年度に創設された不妊治療と仕事との両立支援に関する認定制度「くるみんプラス」の周知及び認定の促進、また不妊治療と仕事との両立がしやすい職場環境整備の推進のための周知啓発や相談支援を行うとともに、不妊治療のために利用可能な休暇制度や両立支援制度を労働者に利用させた中小企業事業主に対しては両立支援等助成金（不妊治療両立支援コース）等による支援を行います。

## 目標

働き方改革推進支援事業の目標件数

電話・メール・来所による相談件数	800件
コンサルティング（訪問支援等）実施件数	1,000件
セミナー開催	40件

## 5 就職氷河期世代に対する活躍支援の推進

### 【共同で実施する取組】

- 令和2年度に設置した「就職氷河期世代活躍支援ひろしまプラットフォーム」における事業実施計画に基づき、各構成機関の強みを生かした様々な支援を実施することで、就職氷河期世代の安定した就職をはじめ、多様な社会参加の実現を図るとともに、取組内容を広く周知し、社会全体で取り組む気運の醸成を図ります。

### 広島県が実施する取組

- 「就職氷河期世代活躍支援ひろしまプラットフォーム」にて計画された各種支援策の周知・広報に取り組むとともに、事例の把握や情報共有を行います。
- 「働きたい人全力応援ステーション」において、新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた就職氷河期世代の求職者に対し、個々の適性或ニーズに応じた求人を開拓するとともに、専門カウンセラーによる個別キャリアコンサルティングや、意欲向上支援、就職後の定着フォローなどの支援を行い、円滑かつ早期のマッチングを図ります。（再掲）

### 広島労働局が実施する取組

- ハローワーク広島及びハローワーク広島西条に「就職氷河期世代専門窓口」を設置し、個別に作成した支援計画に基づき、キャリアコンサルティング、生活設計面の相談、職業訓練のアドバイス等、就職から職場定着まで一貫した支援を行います。
- 就職氷河期世代の不安定就労者・無業者が、安定した就労に結びつくよう、氷河期世代限定・歓迎求人の開拓を積極的に行います。また、就労経験の乏しい支援対象者をフォローするため職場体験・実習先の開拓を行い、本人のニーズに応じたマッチングを進めます。さらに、不安定な就労に就いている方等が主体的に受講できるよう、求職者支援訓練において、実施期間や時間に配慮する等、柔軟なコース設定を行います。
- 就職氷河期世代等の支援対象者及び就職氷河期世代の雇い入れを検討している企業等に向けたセミナーや企業説明会等を実施し、安定した就職の実現を図ります。
- 就職氷河期に学校を卒業・中退した無業者への就職支援を充実させるため、地域若者サポートステーションとハローワークの連携の強化等サポステ事業の効果的な実施に向け、適切かつ柔軟な取組を図ります。

## 目標

ハローワークの紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～55歳）の不安定就労者・無業者の件数 2,618人



## 6 女性の活躍推進

### (1) 女性の活躍推進に向けた職場環境の整備

#### 【共同で実施する取組】

- 「働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま」において、経済団体・労働団体・行政機関・金融機関・教育機関などの関係機関が一丸となって、働き方改革や女性の活躍に向けた企業の取組促進や県内の機運醸成に取り組みます。(再掲)

#### 広島県が実施する取組

- 県内企業の経営者や人事労務担当者等に対し、従業員の多様性容認（促進）やその第一歩としての女性活躍に向けた意識改革（理解促進）を推進し、経営戦略としての女性活躍への取組着手に向けた動機付けを行うセミナーを開催します。
- 「働き方改革・女性活躍推進員」が県内企業に対して訪問面談等のアプローチを行い、企業経営に有益な働き方改革や女性活躍推進の支援情報や事例等を届けることで、企業の取組を促進します。(再掲)
- 女性活躍推進アドバイザーを中心として、対象企業等の課題やニーズ等を把握のうえ、必要な支援を2年継続して提供する伴走型の支援を展開し、女性活躍推進のモデル事例を創出します。また、その取組過程を見える化し、他の県内企業等に効果を波及させます。
- 女性活躍の基盤である、両立支援や人材育成などの制度（ハード）、日々のマネジメントによる教育（ソフト）、安心して意欲高く働き続けられる企業風土（ハート）の環境整備に向け、経営者層・人事労務担当者に対し、実践に必要な知識やスキルの習得支援を行います。
- 女性が継続して就業し、管理職を目指すにあたっては、現管理職層が女性活躍推進の重要性を理解し、かつ、自身も仕事と暮らしを両立する適切で身近なロールモデルとなることが必要であることから、管理職層向けに“イクボス式マネジメント研修”を開催します。
- 県内企業の女性管理職候補者を対象に、管理職に必要なスキルや知識等を習得する機会を提供するとともに、管理職へのモチベーションを向上させる研修を開催します。
- 女性従業員（若手、中堅職員等）に対し、女性自身に根強く残っている、アンコンシャスバイアスに気づいてもらうことで、活躍することに対する前向きなマインドづくりやキャリアへの意欲を高める研修を開催するとともに、受講者同士の交流機会を設けます。
- 県内企業が取り組んでいる男性育休取得促進策の中で他の企業の参考となる優良事例（ベストプラクティス）を募集し、発信することで、男性の育児休業取得の機運醸成を図るとともに、県内企業の取組促進を図ります。(再掲)
- 働き方改革や女性活躍に取り組む中小企業に対し、長期・低利の資金を供給します。(働き方改革・女性活躍推進資金（労働支援融資）)(再掲)

#### 目標

事業所における指導的立場に占める女性の割合 23.0%

男性の育児休業取得率 20.0%

#### **広島労働局が実施する取組**

- 常時雇用する労働者数 301 人以上の事業主に新たに義務付けられた男女の賃金の差異に関する情報公表（令和 4 年 7 月 8 日施行）について、「女性の活躍推進企業データベース」の活用の勧奨や報告徴収等の実施による着実な履行確保を図り、これを通じて、募集・採用、配置・昇進、教育訓練等における男女間格差の解消及びより一層の女性の活躍推進を目指します。
- 妊娠等を理由とする解雇・雇止め等不利益取扱いの禁止について、非正規雇用労働者や外国人労働者を含めた権利の確保を重点に、事業主に対し関係法令の周知徹底を図るとともに、相談が寄せられた場合は速やかな助言・指導等により権利の回復を図ります。
- 女性労働者が妊娠・出産後も継続就業し、能力を發揮できるようにするため、「男女雇用機会均等法」に基づく母性健康管理措置の周知啓発及び法順守のための助言・指導等を行うとともに、新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置として、有給の休暇を取得させる事業主に対し、助成金による支援を行います。

#### **目標**

常時雇用する労働者数 301 人以上の事業主における法の履行確保（女性活躍推進法に基づく「男女の賃金の差異」に関する情報公表の義務） 公表実施率 100%

## **（２）女性のための就職支援サービスの充実**

#### **【共同で実施する取組】**

- 「しごとプラザ マザーズひろしま」、「しごとプラザ マザーズふくやま」において、チャイルドコーナー及び授乳室が整備された安心して利用できる環境で、再就職を希望する子育て世代の女性等に対し、保育所や子育て支援に関するものを含めた情報提供、相談、職業紹介等の就職支援を一体的に実施します。その際、事業主団体等も参画する「子育て女性等の就職支援協議会」を通じて情報交換等を行い、効果的かつ効率的な実施を図ります。

#### **広島県が実施する取組**

- 再就職を希望する子育て世代の女性や雇用形態及び業種転換を希望する女性等の就職を支援するため、マザーズハローワーク広島・ハローワーク福山マザーズコーナーと一体的に運営する「わーくわくママサポートコーナー（広島・福山・Web 相談窓口）」において、キャリアコンサルタントによるきめ細やかな相談対応や、就職活動中の託児料支援等に取り組みます。（再掲）
- 雇用形態及び業種転換を希望する女性離転職者等に対し、キャリアアップセミナーを開催し、デジタルスキル習得（リスキリング等）の意識啓発を図るとともに実践を促すことで、希望する労働移動の実現を支援します。（再掲）
- 成長分野への活用として女性人材の受け入れを希望する県内企業に離職中の子育て世代女性の多様な人材の潜在能力を知ってもらい、企業成長を担う人材として採用に繋げる

意識改革セミナーを開催します。(再掲)

- 成長分野等への就職意欲が高い講座受講者を対象に、県内企業とのマッチング支援を行います。(再掲)

### 目標

25～44歳の女性の就業率 82.5% (令和7年度)

### 広島労働局が実施する取組

- 女性の活躍促進に向け、広島県と一体的に実施している「しごとプラザ マザーズひろしま」及び「同ふくやま」のほか、県内3か所のハローワーク(広島西条、呉、廿日市)のマザーズコーナーにおいて、県内市町等と連携した各種情報提供、担当者制により、計画的かつきめ細かな職業相談・職業紹介や種々のセミナーの実施、求職者が希望する求人開拓等を通じて、早期の就職実現を図ります。

### <参考>

女性等就職支援一体的運営協議会で定める「女性等の就職に関する一体的支援事業」の目標

わくわくママサポートコーナー(ひろしま・ふくやま)常設コーナー利用者のうち、

新規求職登録者の割合	マザーズハローワーク広島	70%以上
	ハローワーク福山マザーズコーナー	70%以上
新規求職登録者数	マザーズハローワーク広島	250人以上
	ハローワーク福山マザーズコーナー	200人以上

上記、求職登録者のうち、

「子育て女性」の割合	マザーズハローワーク広島	90%以上
	ハローワーク福山マザーズコーナー	90%以上

## 7 人材確保対策の推進や労働生産性の向上等の推進

### (1) 人材確保対策の推進

#### 【共同で実施する取組】

- 人手不足が顕著な産業の状況分析を行い、人材確保対策に連携して取り組みます。
- 県の求人サイト「ひろしまワークス」の活用・周知を通じて、企業紹介動画や働く社員の声など、求職者向けの情報発信を強化することにより、県内企業の人材確保を支援します。
- 「若年者地域連携事業」により、新規学卒者・既卒者(3年以内)等の就職ガイダンス・面接会などのマッチングイベントの共催や、新規学卒者等の職場定着を推進するための、高校生就職内定者支援講習会を実施します。
- 県内大学、関係機関及び広島県留生活躍支援センターと連携し、留学生に対する就職支援セミナーや企業説明会の開催など、留学生の受入促進から県内企業への就職を一貫して推進します。

#### 広島県が実施する取組

- 「広島県プロフェッショナル人材戦略拠点」を運営し、地域金融機関等と連携した県内

の受入企業の掘り起しや、民間人材紹介会社等と連携した大都市圏等の人材の掘り起しを行うとともに、人材受入コストの支援を行います。

- 産学官が連携して、「広島県ものづくりグローバル人財育成協議会」を運営し、海外展開に関心のある県内企業の海外高度人材確保を長期的視野から支援します。
- 東京と大阪の「広島県ふるさと就職情報コーナー」にキャリア相談員等を配置するとともに、「ひろしましごと館」においてU・Iターン職業紹介コーナーを設置し、個別ニーズに応じた求人情報等の提供並びに無料職業紹介等を行うとともに、求人サイト「ひろしまワークス」を運営し広島へのU I Jターン就職の促進を図ります。
- 若年者を中心とした人材確保を支援するため、働き方改革に取り組む中小企業等に対して、従業員の奨学金返済支援制度の普及を後押しするなど企業の採用活動を支援します。  
(再掲)
- AI/IoT 等を活用した実証及び実装事業を行い、人材確保を含む行政課題や地域課題に対する新しいソリューションを創出します。
- 広島県雇用労働情報サイト「わーくわくネットひろしま」を総合窓口として、求職者、学生、労働者、事業主等に対して雇用労働に関する幅広い情報を提供します。
- 広島県留学生活躍支援センター等の活動を通じ、留学生の県内企業への就職を推進します。
- 情報学部・学科等の学生の県外流出の防止と県内定着を促進するため、県内就職を返還免除の要件とする奨学金を貸与します。

## **目標**

若年者の社会動態(20～24歳の「就職」を理由とした転出超過) 1,940人

## **広島労働局が実施する取組**

- 医療・福祉、建設、警備、運輸分野など、雇用吸収力の高い分野について、ハローワーク広島東及びハローワーク福山に設置する「人材確保支援コーナー」を中心に同一労働市場圏内の各ハローワークをはじめ、地方自治体、関係機関との連携を図りつつ、各種セミナー、施設見学会、就職面接会等マッチング促進のための取組を積極的に実施し、求人者・求職者の両面から人材確保支援を行います。
- 労働環境の向上等による「魅力ある職場づくり」の必要性やメリット等について周知・啓発を行います。
- 関係機関と連携して、県内企業への就職を希望する外国人留学生と、採用に関心のある企業とのマッチングを図ります。

## **(2) 労働生産性向上等の推進や賃金上昇を伴う労働移動の支援**

### **【共同で実施する取組】**

- 人材育成及び労働生産性の向上に資する支援策の周知等を連携して行います。
- 広く県民の所得水準を上昇させ、次の成長を実現していくため、サプライチェーン全体の付加価値増大や下請企業との望ましい取引慣行の遵守などを宣言する「パートナーシップ構築宣言」のより一層の普及・促進を連携して行います。

### **広島県が実施する取組**

- 県内総生産の7割を占める一方で、労働生産性が低いサービス産業の生産性向上のため、現場改善やIT利活用の促進等による業務の効率化や革新的なサービスの創出等、サービス産業の生産性向上支援に取り組みます。
- 県内産業の持続的な発展に不可欠なイノベーションの原動力となる高度で多彩な産業人材の育成を図り、県内企業の新分野や新事業への展開、競争力強化を促進するため、県内中小・中堅企業による社員の大学、大学院及び研修機関等への派遣や、個人の大学院等専門課程での知識の習得を支援します。
- デジタル分野をはじめとした成長分野への円滑な労働移動を進めるため、企業のリスキリングの推進を支援します。

### **広島労働局が実施する取組**

- 生産性の向上を図り、事業場内の最低賃金の引上げや、労働時間の短縮などに取り組む企業に対し、助成金により支援を図ります。  
産業雇用安定助成金（スキルアップ支援コース）の周知を図り、在籍型出向により賃金上昇を伴う労働者のスキルアップを行い、企業活動を推進し、雇用機会等の増大に取り組む事業主を支援します。
- 人材開発支援助成金（人への投資促進コース及び事業展開等リスキリングコース）の積極的な活用勧奨を行い、人材の育成・活性化を図ります。
- 5%以上の賃金の引上げ等の各種要件を満たした事業主に対して、特定求職者雇用開発助成金（成長分野等人材確保・育成コース）、労働移動支援助成金（早期雇入れ支援コース）、中途採用等支援助成金（中途採用拡大コース）の支給による支援を行います。
- 賃上げの実現に向けて、求人者に対する求人条件向上指導等に戦略的に取り組みます。

## **8 若者・高齢者・障害者等の就業支援**

### **(1) 若者の就業支援**

#### **ア 新規学卒者・既卒者（3年以内）等に対する就職支援の推進**

##### **【共同で実施する取組】**

- 県の求人サイト「ひろしまワークス」の活用・周知を通じて、企業紹介動画や働く社員の声など、求職者向けの情報発信を強化することにより、県内企業の人材確保を支援します。（再掲）
- 「若年者地域連携事業」により、新規学卒者・既卒者（3年以内）等の就職ガイダンス・面接会などのマッチングイベントの共催や、新規学卒者等の職場定着を推進するための、高校生就職内定者支援講習会を実施します。（再掲）
- 既卒者（3年以内）等の積極的な採用を企業に働きかけることにより、若年者の就職を支援します。

### **広島県が実施する取組**

- 県内大学生に対しては、県内大学と連携した業界研究講座などにより、学生が地元企業

に関心を持つ機会の増加に取り組み、地元就職を促進します。

- 県外大学生に対しては、県外大学と連携したひろしま業界研究会などを開催するほか、東京と大阪の「広島県ふるさと就職情報コーナー」及び「ひろしましごと館」U・Iターン職業紹介コーナーにおいて、求人サイト「ひろしまワークス」等を活用して個別ニーズに応じた求人情報等の提供並びに無料職業紹介等を行い、広島に就職するまで伴走するきめ細かな個別支援を行うことで、新規学卒者・既卒者（3年以内）等のU I Jターン就職の促進を図ります。
- 大学生の職業観を醸成するため、インターンシップガイダンスを開催し、大学等と連携して学修効果の高いインターンシップを促進します。  
また、県内企業社員との交流会により広島で働くイメージを具体的に持ってもらい、県内企業就職を促進します。
- 県内高校生に対しては、高校と連携した企業の出前講座を実施することで地元企業に関心を持つ機会の増加に取り組み、地元就職を促進します。
- 企業と高校生・大学生等の接点をもってもらうため、企業向けに職場体験・インターンシップ等を促進するセミナーを開催します。
- 若手従業員の確保につながる奨学金返済支援制度の導入を促進するとともに、制度の存在や導入企業について、新卒者を始めとする若者へ積極的な情報発信をします。

#### **目標**

若年者の社会動態(20～24歳の「就職」を理由とした転出超過) 1,940人(再掲)

#### **広島労働局が実施する取組**

- 新規学卒者のすべてが正社員就職に向け、学校等と連携を強化することで就職活動が困難な学生や多様なニーズを持つ学生を早期に把握し、新卒応援ハローワーク等へ適切に誘導します。特にコミュニケーション能力等に顕著な課題を抱える者に対して、心理的サポートも含めた、より早期からの総合的な支援等を行うとともに、新卒者の希望に応じた求人確保や人手不足業種など採用意欲のある企業と学生とのマッチングなどにより、就職支援を強化します。
- 広島新卒応援ハローワーク及び各ハローワーク等において、大学等と連携し、新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの担当者制によるキャリア設計に関わる相談や、具体的な就職活動に係る指導など、きめ細かな個別支援を行うことで、新規学卒者・既卒者（3年以内）等の就職の促進を図ります。
- 「青少年の雇用の促進等に関する法律」に基づくユースエール認定制度について、地域において若者の雇用管理の状況等が優良な中小企業を重点に、認定の取得勧奨を積極的に行うとともに、同制度及び同認定企業に関し、新卒者を始めとする若者に対する積極的な情報発信や重点的なマッチングに取り組めます。

#### **目標**

新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数 3,467件

## イ フリーター等の正社員就職の支援

### 【共同で実施する取組】

- 「ひろしましごと館」におけるワンストップ・サービスによる若年者への就職支援を実施するほか、「若年者地域連携事業」による就職ガイダンス等の就職支援策を推進し、早期離職防止と職場定着を図ります。
- 若年無業者等に対し、「地域若者サポートステーション」において、職業的自立に向けた相談等を実施します。

### 広島県が実施する取組

- 「ひろしましごと館」において若年者就業相談コーナーを運営し、職業適性診断やきめ細かな就業相談を実施し、円滑な就職につなげます。(再掲)
- 「地域若者サポートステーション」において、臨床心理士相談や社会・職業ふれあい機会の提供等を実施し、若者の職業的自立を支援します。  
また、県委託事業の支援メニューにおいては、50歳以上の利用も可能とし、中高年に対する支援体制を整備します。

### 広島労働局が実施する取組

- 「広島わかものハローワーク」等において、担当者制による支援やセミナー等の各種支援など、オンラインも活用し、一貫したきめ細かな就職支援を行うとともに、トライアル雇用助成金の活用等により、正規雇用の促進を図ります。
- 県内3か所（広島、ひろしま北部、ふくやま）の地域若者サポートステーションにおいて、個々の若者の状況に応じた相談や職場体験等の就労支援を行うとともに、オンラインを活用した支援について、積極的な取り組みを図ります。

### 目標

わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合 65.0 %

地域若者サポートステーション事業における目標値

	目標値				
	就職率	定着率	満足度	新規登録者数	就職件数
広島サポステ	60%以上	69%以上	90%以上	160人以上	96人以上
ひろしま北部サポステ	60%以上	69%以上	90%以上	100人以上	60人以上
ふくやまサポステ	60%以上	69%以上	90%以上	80人以上	48人以上

- ※ 就職率とは、事業実施期間における新規登録者数に対する就職者数の割合をいう。
- ※ 定着率とは、サポステの支援を受けた者のうち、就職後6か月経過時点で就労している者の割合をいう。
- ※ 満足度とは、サポステの支援を受けた者に対して厚生労働省等が行う満足度調査において、満足と回答した者の割合をいう。

## (2) 高年齢者の活躍推進

### 【共同で実施する取組】

- 年齢に関わりなく意欲と能力に応じて働くことができる「生涯現役社会」の実現に向けた啓発や、改正高齢者雇用安定法（令和3年4月施行）と高年齢者の就業に係る支援策に関する周知等を連携して行います。
- シルバー人材センターにおける就業機会の拡大や会員拡大などの取組を支援し、シルバー人材センターの活性化を図ります。
- 関係市町や公益財団法人産業雇用安定センターなど関係機関とも連携し、高年齢者のニーズに応じた就職機会を提供するための取組を連携して実施します。

### 広島県が実施する取組

- 「ひろしましごと館」及び「ひろしましごと館福山サテライト」のシニア・ミドル職業紹介コーナーにおいて、シニア・ミドルの多様な働き方に関する相談に応じるとともに、職業紹介を行います。
- 高年齢者が戦力として活躍している企業の優良事例の見える化を行い、県内企業に対して高年齢者の積極的な雇用を働きかけます。
- 高年齢者の就業機会を確保し、その能力を積極的に活用するため、公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会の運営を支援します。
- 新たに65歳以上の高年齢者を常用雇用する、又は65歳以上の高年齢者の雇用促進・維持を図るための施設・設備の設置等を行う中小企業に対し、長期・低利の資金を供給します。（雇用促進等支援資金（労働支援融資））

### 目標

ハローワークを通じた高齢者(65歳以上)の就職率と65歳以上を除く全世代の就職率の差  
△7.5ポイント

### 広島労働局が実施する取組

- 改正高齢者雇用安定法に基づき、高年齢者雇用確保措置（65歳までの雇用機会の確保）を講じていない事業主に対する指導を徹底するほか、高年齢者就業確保措置（70歳までの就業機会の確保）の導入に向けた取組の促進を図ります。
- ハローワーク広島・広島西条・呉・尾道・福山・可部・広島東・廿日市の生涯現役支援窓口をはじめ、各ハローワークにおいて高年齢者に対するきめ細かな再就職支援を行います。

### 目標

高年齢者雇用確保措置実施企業割合（全国平均以上）  
生涯現役支援窓口就職件数（1,067件）



### (3) 障害者等の活躍推進

#### ア 障害者雇用に対する事業主の理解促進と雇用指導

##### 【共同で実施する取組】

- 企業に対する障害者雇用への取組促進に向けた啓発を連携して実施します。
- 障害者の雇用促進に向け、事業主団体への取組要請を共同で行うとともに、経営者の障害者雇用に対する理解を一層深めるため、障害者雇用企業等見学会（セミナー）の開催などを連携して行います。

##### 広島県が実施する取組

- 障害者雇用企業等見学会（セミナー）により障害者雇用のノウハウを広めるとともに、障害者を積極的に雇用している事業所の表彰や、障害者雇用の啓発冊子等による広報・啓発を行います。
- 障害者の新たな常用雇用や施設・設備の設置等を行う中小企業に対し、長期・低利の資金を供給することにより、障害者の雇用促進・維持を図ります。（雇用促進等支援資金（労働支援融資））

##### 目標

民間企業の障害者実雇用率 法定雇用率（2.3%）以上

##### 広島労働局が実施する取組

- 令和6年4月1日以降に予定されている法定雇用率の段階的引き上げ等を踏まえ、障害者雇用ゼロ企業を中心とした障害者雇用に係る経験やノウハウが不足している企業に対して、積極的に企業向けチーム支援を行います。
- 障害者雇用に関する優良な中小事業主の認定制度（もにす認定制度）の周知及び利用促進を図ります。
- 精神・発達障害者しごとサポーター養成講座を開催し、職場でともに働く方への障害に対する理解を促し、定着を促進します。
- 公務部門向け障害者職業生活相談員資格認定講習の実施や、職場適応支援者等による職場適応上の課題に応じた支援を通じ、公務部門における障害者の定着を促進します。

##### 目標

法定雇用率達成企業割合（前年度（49.5%）以上）

しごとサポーター養成講座回数（集合講座5回、出前講座随時）、合計参加者数（660人以上）

#### イ 多様な障害・疾病特性に応じた就労支援の推進

##### 【共同で実施する取組】

- 障害者の職業生活における自立を図るため、県内7つの障害福祉圏域に8つの障害者就業・生活支援センターを設置し、地域の関係機関と密接に連携して、障害者の就業面と生活面の支援を行います。
- 障害者の就職を積極的に支援するため、東部地域と西部地域で合同就職面接会を開催します。

### **広島県が実施する取組**

- 一人ひとりの障害の態様に配慮したきめ細かな職業訓練を広島障害者職業能力開発校において実施するとともに、民間教育訓練機関等への委託による職業訓練を実施します。

### **広島労働局が実施する取組**

- ハローワークと関係機関の連携による「チーム支援」により、多様な障害特性に応じた就職支援を行います。
- ハローワーク広島東の難病患者就職サポーターが広島大学の難病対策センターに巡回相談を行い、難病患者の特性に応じたきめ細かな就職支援を実施します。
- ハローワーク広島東及びハローワーク福山に配置された就職支援ナビゲーターが、がん診療連携拠点病院等との連携の下、がん等の長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者について、個々の希望や治療状況を踏まえた職業相談・職業紹介等の就職支援を行います。

## **9 外国人材受入れの環境整備等**

### **(1) 外国人労働者の雇用管理改善**

#### **【共同で実施する取組】**

- 外国人材に対する適正な雇用管理改善の促進を図るため、外国人雇用指針を踏まえた雇用管理の改善及び外国人雇用状況届出制度の適切な運用等に係る周知・啓発等に取り組みます。

#### **広島県が実施する取組**

- 「広島県外国人総合相談窓口」を運営し、労働関係の相談について、必要に応じ、ハローワーク等を紹介するなど、外国人労働者が適切な支援を受けられるよう取り組みます。
- 外国人材受入企業等に対し、セミナー等を実施し、外国人材の職場定着や職場環境整備に取り組む企業の優良事例を提供するなど、外国人材が円滑かつ適切に就労し、安心して生活できる環境整備を進めていきます。

#### **広島労働局が実施する取組**

- 各ハローワークにおいて、外国人雇用事業所等への計画的な訪問等により、外国人雇用指針を踏まえた雇用管理改善に係る助言・指導及び外国人雇用状況届出制度の適切な運用を図ります。

### **(2) 関係機関と連携した留学生等の就職支援**

#### **【共同で実施する取組】**

- 外国人留学生等の県内企業への就職促進を図るため、「若年者地域連携事業」による「外国人留学生を対象とするWEB合同企業説明会」を共催し、企業情報の発信を強化することにより、外国人留学生の県内企業への就職を支援します。

#### **広島県が実施する取組**

- 就職コンサルタントの留学生活躍支援センター内への配置及び外国人留学生を対象とした

合同企業説明会に当たり、広島県留学生活躍支援センターと連携して取り組み、留学生の県内企業への就職を推進します。

#### **広島労働局が実施する取組**

- 外国人留学生等に対する就職支援については、新卒応援ハローワークに設置している留学生コーナーにおいて、求人開拓やきめ細かな職業相談を実施するとともに、就職面接会（所内ミニ面接会を含む。）の積極的な開催など、広島県留学生活躍支援センターと連携を図りながら県内企業等への就職促進を図ります。

## **10 地域ニーズに応じた安定した雇用の創出・人材育成等**

### **(1) 大量雇用変動等の地域に影響を及ぼす事案への対応**

#### **【共同で実施する取組】**

- 大量雇用変動等の事案について、情報収集、共有化を行いつつ、的確な雇用対策を推進します。
- 日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止に伴う雇用の影響への対応については、関係機関との密接な連携のもと、地域のニーズを踏まえた的確な雇用対策を推進するため、国（労働局）・県・呉市が一体となって雇用の影響が見込まれる離職予定等の就業を支援する「呉地区製鉄業関係従業員等を対象とした就職フェア（合同企業説明会・面接会）」を開催します。

#### **広島県が実施する取組**

- 取引先を含め雇用の影響を注視する必要がある事案については、情報収集を行うとともに、関係機関と連携し、必要な対策を実施します。
- 日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止に伴う対応として、「働きたい人全力応援ステーション」による呉市内での個別就職相談会を開催し、離職者に対して伴走型の支援を提供します。また、広島労働局、呉市と連携して就職フェア（合同企業説明会・面接会）を開催し、就職支援に取り組みます。

#### **広島労働局が実施する取組**

- 地域の雇用に大きな影響を及ぼす大量雇用変動等の事案については、特別相談窓口を設置し、関連企業を含めた従業員や事業所からの相談等に適切に対応していくとともに、広島県及び関係自治体との連携を強化し、情報収集、共有化を行いつつ、的確な雇用対策を推進します。

## (2) 地域ニーズに応じた安定的な雇用機会の創出

### 【共同で実施する取組】

- 立地企業のニーズやハローワークが有する求職者情報を共有し、自治体や地元ハローワークと連携した企業説明会を実施します。
- 「広島県交流定住促進協議会」での連携等により、県内へのU I J ターン希望者への就職支援に取り組めます。
- 東京圏への一極集中の是正のために創設された地方拠点強化税制（地方にある本社機能の強化や東京からの移転により雇用を増加させた場合に税額控除）の周知を連携して行います。

### 広島県が実施する取組

- 市町と連携しつつ、投資誘致活動、立地企業に対する支援を行います。

### 広島労働局が実施する取組

- 県内外のハローワークネットワークや求職者情報等を活用し、立地企業に係る人材育成・確保等について必要な支援を行います。
- 市町が行う雇用創出や人材育成・確保等の取組について、ハローワークのネットワークを活かした職業紹介業務等、連携して支援を行います。

## (3) 地域のニーズを捉えた能力開発の推進

### 【共同で実施する取組】

- 関係機関と連携して、地域の訓練ニーズを把握した上で、ハロートレーニングに係る計画を策定することにより、効果的な訓練コースの設定を図るとともに、その広報、周知に取り組めます。
- 訓練修了者が円滑に就職できるよう就職状況等を共有し、積極的な就職支援を行います。

### 広島県が実施する取組

- 技術短期大学校・高等技術専門校・広島障害者職業能力開発校において、それぞれの目的に応じた職業訓練を実施します。
- 離転職者に対する多様な職業訓練を民間教育訓練機関等へ委託して実施します。

### 広島労働局が実施する取組

- ハロートレーニング（公共職業訓練及び求職者支援訓練の総称である公的職業訓練の愛称）の受講希望者に対しては、職業相談等を通じ訓練目標の明確化を図ると共に、適切な訓練コースの選択を支援し、受講をあっせんを行います。
- 訓練修了者に対して積極的な就職支援を行います。

#### (4) 市町との連携による雇用対策

##### **【共同で実施する取組】**

- 地域における雇用状況を踏まえ、市町との連携により、就職面接会の共同開催など、ニーズに応じた雇用対策を推進します。

##### **広島県が実施する取組**

- 構造不況等に伴う大規模離職案件が発生した場合、市町と連携し、離職者向け合同企業面接会を実施します。

##### **広島労働局が実施する取組**

- 生活保護受給者等の就労による自立を促進するため、ハローワークと市町（福祉部門）が一体となった就労支援を推進します。
- 「広島市雇用対策協定」に基づき、ハローワークと広島市の各区役所が連携して、生活面で困難・問題を抱えた住民（生活困窮者、若者、高齢者、子育て中の方、障害者）に対する就労支援の効果的な実施を図ります。
- 「三次市雇用対策協定」に基づき、市が行う地域活性化、雇用創出その他、雇用に関する施策との密接な連携のもと、雇用の拡大や人材育成を推進します。
- 「福山市雇用対策協定」に基づき、備後圏域の中核都市という拠点性を生かし“市内企業への就職促進”など戦略的な施策を進めるとともに、拠点機能の強化に向けた産業基盤の整備と人材育成など産業施策と一体となった雇用対策を推進します。
- 「呉市雇用対策協定」に基づき、市が行う地域活性化、雇用創出その他、雇用に関する密接な連携のもと、一体的な対策の実施により雇用の促進・労働環境の改善と就労支援の強化を図ります。